

# 【11月・2歳児・高月齢】

ほいくのおまもりプラス

	Aさん(高月齢/男児/活発) (3歳7カ月/4月生まれ)	Bさん(高月齢/女児/活発) (3歳6カ月/5月生まれ)	Cさん(高月齢/男児/静か) (3歳5カ月/6月生まれ)	Dさん(高月齢/女児/静か) (3歳4カ月/7月生まれ)
子どもの姿	1. うがいが上手くできず、服を濡らしてしまったり、口に含んだ水を飲んだりしてしまう。 2. 友だちに「一緒に遊ぼう」と声を掛けながら、ごっこ遊びやかかけっこ等を楽しんでいる。 3. 母の仕事の都合で今までよりも早い登園になった。日中は笑顔で過ごしているが、登園時は「行きたくない」と母から離れられない姿が見られている。	1. お気に入りのパンツを穿くことを喜んでいいる。「おしっこ行く」と尿意を知らせる姿が増えてきた。 2. はさみを使った制作遊びや折り紙等、新しい遊びに興味を示し「Bちゃんもやる」と保育者と一緒に楽しんでいた。 3. 保育者の真似をして友だちに対して絵本を読んだり、「保育園ごっこ」をする姿が見られている。		
ねらい	1. うがいの仕方を知る 2. ごっこ遊びを通して、言葉で思いを伝え合うことの楽しさを味わう	1. 自分からトイレに行き、排泄する 2. 制作遊びに興味を持ち、切ったり貼ったりする楽しさを味わう		
内容	1. 保育者に見守られながら、うがいを自分でしようとする。 2. 友だちや保育者と言葉のやり取りを楽しむ。	1. 尿意を保育者に知らせ、自分からトイレに向かおうとする。 2. 友だちや保育者と誘い合いながら、制作遊びを楽しむ。		
環境構成 配慮 援助	1. 絵本や絵でガラガラうがいのやり方を伝えたり、保育者が見本を見せながら知らせていく。「ガラガラしたら、お水はバイバイだよ」等、わかりやすく声掛けしながら伝えるように心がける。 2. 保育者も一緒に遊びに入り、「いらっやいませ」「どうぞ」等の言葉のやり取りを楽しみ、場面を共有できるようにする。ごっこ遊びに必要なものを作りながら楽しめるよう、新聞紙や布等の素材や道具を用意する。	1. 本児から尿意を伝えられた時には、大いに褒めて自信に繋がるように関わる。パンツを穿くことを喜んでいいるため「今日はどのパンツを穿こうか？」等、楽しい気持ちでトイレトレーニングを進められるよう声掛けをする。 2. はさみを使う際は、保育士が必ず傍に付きながら危険のないように留意する。本児が興味を持った制作遊び等とともに楽しみながら、「きれいに切れたね」「Bさんは何色が好きかな？」等、楽しさが伝わる声掛けをしていく。		
食事	・フォークの持ち方は身に付けてきているが、周りの友だちとのおしゃべりが楽しく、食事が進まない。 ・楽しい雰囲気大切にしつつ、食事が進まない時には「次は何を食べようか？」等と声を掛け、食事への意欲を持てるように関わる。	・完食したことを喜び、友だちや保育者に皿を見せて知らせる姿が見られる。 ・意欲的に食事をする姿を認め、自分で完食できた喜びに共感していくことで、自信や自己肯定感を持てるような関わりをする。		
家庭との連携	3. 本児の不安や甘えたい気持ちを受け止めながら遊びに誘ったり、母も安心して仕事に向かえるように配慮していく。 ・咳や鼻水などの症状が見られているため、早めの受診を進めたり、十分な休息を取れるように声を掛けていく。	3. 園での本児の遊びの様子について、具体的にイメージしてもらったり、家庭でも話題が広がるように伝えていく。 ・トイレトレーニングについては、本児の意欲を大切にしながら家庭と連携を取りながら進めていく。		
評価・反省	1. 保育者が繰り返しうがいの見本を見せたり、絵でやり方を示すことで少しずつガラガラうがいができるようになっていいる。引き続き、手洗いやうがいの仕方が身に付くように援助していきたい。 2. ごっこ遊びでは好きなキャラクターになりきり、「こっちにいくぞ」「負けないぞ」等、言葉を掛け合って友だちと楽しむ姿が見られた。遊びの様子を見守りながら、さらにイメージを広げていけるように関わっていきたい。	1. 自分から尿意を知らせ、トイレでの排尿が成功することが多かった。保育者に褒められるととても嬉しそうにし、自信に繋がったようである。引き続き、意欲を大切にしながらトイレトレーニングを進めたい。 2. 楽しいと感じた遊びには積極的に参加していたが、使っていた道具をそのままにしていることが多かった。片付けをしてから、次の遊びに移ることを知らせていきたい。		

無料版：2名分  
↓  
有料版の  
"おまもりプラス"  
は12名分が  
閲覧&DL可能！

子どもの姿の1, 2は『ねらい/内容/環境構成・配慮・援助/評価・反省』、3は『家庭との連携』と連動しています。

敬称と性別表記: ウェブサイトに当社方針を記載しております。

# ほいくのおまもり **Plus!**

## ダウンロードのお礼とおまもりプラスについて

この度は個人案をダウンロードいただき、ありがとうございます！

ほいくのおまもりプラスでは、**性別／タイプ別／月齢別の12名分の個人案（0,1,2歳児）**をご用意しています。更に・・・

- **無料版の2倍の月案文例**
- 丸1ヶ月分の月～金の全ての週案
- 毎月45個の製作型紙
- 毎月2つのスケッチブックシアター
- その他、会員だけのコンテンツ

これだけ揃って、**月額980円+税**の大特価！気になる人は、以下からおまもりプラスのサービスを確かめてみてくださいね。



## 文例ご利用時の注意事項

- 提供される文例は、一般的なケースを想定して作成されています。ご自身の具体的な状況やニーズに合わせて適宜修正を加えてご利用ください。
- 文例の利用によって生じたいかなる結果についても、当サービスは責任を負いかねます。自己責任においてご使用ください。
- 文例は参考としてのみご利用いただき、直接のコピー＆ペーストではなく、ご自身の言葉で表現を加えることをお勧めします。
- 法的な文書や重要な契約に関する文面は、専門家のアドバイスを受けて作成することをお勧めします。
- 文例の著作権は当サービスに帰属しています。無断での再配布や商用利用はご遠慮ください。